

会 報 ま ち

第 59 号
令和 8 年 3 月 16 日 発行

ごあいさつ



皆様には、日頃から住みよいまちづくりのため、本会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

郡山市自治会連合会の「会報まち」は年3回発行しており、今年度も本会の活動報告や地域紹介など、多様な情報を発信してまいりました。

今後も地域の皆様とともに協力し、地域の発展に寄与するため、様々な活動を展開してまいりますので、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

防災に関する研修を実施しました<防災部会>

11月19日、防災部会において、地域防災力の向上を目的に「防災に関する研修」を実施しました。

本研修では、「阿武隈川緊急治水対策プロジェクト」について、国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所より講義を受け、上流の遊水地群整備箇所を見学しました。

参加者は、プロジェクトの進行状況や整備後の効果の確認、補償などについて質疑応答を行い、防災対策の理解を深める機会となりました。

研修の様子は、福島河川国道事務所のウェブサイトからご覧いただけます。

https://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/abupro/yusui/04rikai_sokusin/pdf/20251119siryou02.pdf



町内会加入促進に関する情報交換会に参加しました

当会では、より一層の町内会加入促進を図るため、郡山市、福島県宅地建物取引業協会郡山支部、全日本不動産協会福島県本部と、「町内会加入促進に関する協定」を締結しています。

1月27日には、協定に基づく第5回情報交換会を開催し、町内会加入促進チラシや町内会の加入状況などの資料をもとに、各団体の皆さまと町内会加入促進に関する意見交換を行いました。



また、各町内会長におかれましては、区域内の賃貸不動産を取り扱う不動産会社と連携を強化し、新たに入居する住民に対して、町内会の活動内容や加入のメリットを丁寧に説明するなど、積極的な情報提供と周知活動を推進していただきたいとの意見も出されました。

今後も当会、市、両不動産団体の4者が協力し、町内会への関心を高めるとともに、加入率の向上に努めてまいります。

3月・4月は引っ越しシーズンです!

町内会に加入した方の中から抽選で**200名**に郡山市特産品が当たる!
町内会加入促進キャンペーン実施中!

アパート住民への勧誘活動や、近所に引っ越してきた方へのご挨拶など、町内会活動を知っていただくきっかけづくりに、「町内会加入促進キャンペーン」のチラシをご活用ください。

町内会加入の取り次ぎや、加入促進キャンペーンの申込はインターネットからも申請可能です。

詳しくは各町内会長または事務局にお問合せください。



オンライン申請はこちらから↑



専門部会・役員会を開催しました

2月6日、各専門部会及び役員会を開催しました。専門部会では、主に次年度の事業の方向性について話し合い、役員会では、事務局から今年度の事業実績及び決算見込みについて報告が行われました。

専門部会

【総務部会】

会報「まち」の掲載記事や内容について協議し、計画通り年3回発行した。次年度も継続して本会の活動や先進的な取組について情報発信を行う予定。

【組織部会】

加入促進事業として、キャンペーンの実施や意見交換会等を開催した。次年度も継続して加入促進事業を実施する予定。

【防災部会】

防災に関する研修（阿武隈川上流遊水地群整備箇所見学等）を実施した。次年度も地域防災力の向上につながる研修を実施する予定。

役員会

- ・各専門部会の部会長から、部会で協議された内容について報告があり、役員間で情報共有を図った。
- ・今年度の事業実績及び決算見込みについて報告があり、いずれも承認に至った。



地域紹介『小山田こども見守り隊活動』



小山田地区防犯協会の下部組織として、平成元年11月9日に「小山田こども見守り隊」を発足しました。小山田小学校に登下校する児童たちの安全・安心な通学を見守る活動をしています。小山田地区をはじめ、蟻塚、希望ヶ丘、大徳南方面から通学する児童もいるため、これらの地区からも隊員の協力をお願いし、結成しています。

また、年2回、情報交換会を開催し、隊員間で危険箇所や問題点を共有しています。さらに、入隊後5年以上継続して活動した隊員には防犯功労者表彰を行っています。

(文：小山田地区町内会連合会 会長 遠藤 正一
小山田こども見守り隊 隊長 伊藤 喜好)

活動報告『うねめ太鼓』

うねめまつりを東北五大まつりのひとつとするため、30年ほど前から十尺太鼓の演奏で盛り上げに尽力してきました。

令和6年以降は資金難などの理由により参加できておりませんが、地域文化の継承のための活動は継続しております。

うねめまつり初日に行われる、うねめ供養祭での「うねめ太鼓保存会小若組」による演奏など、様々な活動で日々伝承に努め、いつか再び、うねめまつりに十尺太鼓を披露できることを目指し、子どもも大人も一丸となって活動しています。

(文：片平町区長等連絡協議会 会長 鹿又 進)

